

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	GRAALL-2005/R
診療科名	血液・腫瘍内科
診療科責任者名	末永 孝生
適応がん種	B-ALL
保険適応外の使用	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	ALL-032
登録日・更新日	2019年6月25日
削除日	
出典	N Engl J Med 2016;375 1044-1053
入力者	伊勢崎 竜也

投与順に記入(抗がん剤のみ)

CNS THERAPY (triple IT doses are indicated in footnotes) If CNS involvement

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名) 希釈液	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	メトレキサート (注射用メトレキサート)	5mg	15 mg/body	□IV □DIV □CVポート □側管 ■その他(髄注)	-	Day-3, -1, 2, 5, 8, 11, 15, 18 (two ITs/week, Between Day -7 and 18of first induction course)
No.2	シタラビン (シタラビン点滴静注液)	20mg,40mg,400mg,1000mg	40 mg/body			
No.3	プレドニゾン (水溶性プレドニン) 生理食塩液	20mg 20mL	20 mg/body 5mL			

CNS THERAPY (triple IT doses are indicated in footnotes) If CNS involvement

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名) 希釈液	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	メトレキサート (注射用メトレキサート)	5mg	15 mg/body	□IV □DIV □CVポート □側管 ■その他(髄注)	-	Day 12 of salvage reinduction (if needed)
No.2	シタラビン (シタラビン点滴静注液)	20mg,40mg,400mg,1000mg	40 mg/body			
No.3	プレドニゾン (水溶性プレドニン) 生理食塩液	20mg 20mL	20 mg/body 5mL			

CNS THERAPY (triple IT doses are indicated in footnotes) If CNS involvement

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名) 希釈液	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	メトレキサート (注射用メトレキサート)	5mg	15 mg/body	□IV □DIV □CVポート □側管 ■その他(髄注)	-	Day 8, 20, 24, 29 and 35 of first consolidation phase
No.2	シタラビン (シタラビン点滴静注液)	20mg,40mg,400mg,1000mg	40 mg/body			
No.3	プレドニゾン (水溶性プレドニン) 生理食塩液	20mg 20mL	20 mg/body 5mL			

1コースの期間	
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能() ・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	【中止・延期基準】 Plt<6万/μL, PT-INR>1.4, APTT>38秒
前投薬	
その他の注意事項	◆併用注意薬 ・ヘパリンNa (6時間以内の併用) ・低分子ヘパリン(12時間以内の併用) ・抗血小板薬 クロピドグレル、チクロピジン、など ・抗凝固薬 アピキサラン、ダビガトラン、ワルファリン など ・内服の併用注意薬の休業期間は、院内の「凝固系薬術前休業一覧」に準拠する。 ※アスピリンは併用してもよい ※ヘパリンカルシウム(ヘパリン皮下注)は10000U/dayまでは併用してもよい *1 原則、総量が6mLになるように調製する。 ・first induction course は計8回投与する

記入者	伊勢崎 竜也
確認者	寺尾 俊紀